

令和 8 年 8 月 19 日

会員各位

熊本地震に関するご報告

一般社団法人日本うつ病リワーク協会

理事長 五十嵐 良雄

拝啓

このたびの熊本地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、被災地において昼夜を問わず医療活動に尽力されている関係者の皆様に、深く敬意を表します。

当協会では、熊本県内の会員施設より被災状況について報告を受けておりますので、現時点で確認できている内容を会員の皆様へご報告いたします。

【八代更生病院】

7 月 28 日、八代更生病院からは、以下の被害状況が報告されています。

- ・職員に複数名の負傷者が確認されています。
- ・液化化および病院接合部の崩落が確認され、施設にも大きな被害が生じています。
- ・水道・排水設備が使用できず、ガスも供給停止となっています。

患者の安全を最優先とし、転院を進めながら対応をしているとのことです。

【桜が丘病院】

7 月 30 日、桜が丘病院では一部職員の家屋に被害はあるものの、職員の安否に問題はなく、病院施設への大きな被害は確認されておりません。また、ライフラインは地震発生直後より維持されており、病院機能も通常どおり運営されています。

さらに、熊本市南部およびその周辺地域で被災した医療機関からの入院患者の受け入れを行うなど、地域医療を支える役割を担っているとの報告を受けています。

【弓削病院】

7 月 29 日、弓削病院からは、病院機能に大きな支障はなく、患者・職員ともに無事であるとの報告を受けております。

被災された患者様、ご家族、病院職員の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

当協会では、とりわけ甚大な被害を受けられたとのご報告を受けております八代更生病院の一日も早い復旧・復興を支援するため、会員の皆様から災害見舞金を募ることといたしました。

見舞金の募集期間や送金方法につきましては、募集要項をご確認ください。

被災地域の一日も早い復旧と復興を心より祈念し、ご報告とさせていただきます。

敬具